

灘手公民館「笑和会」での講演活動を実施！

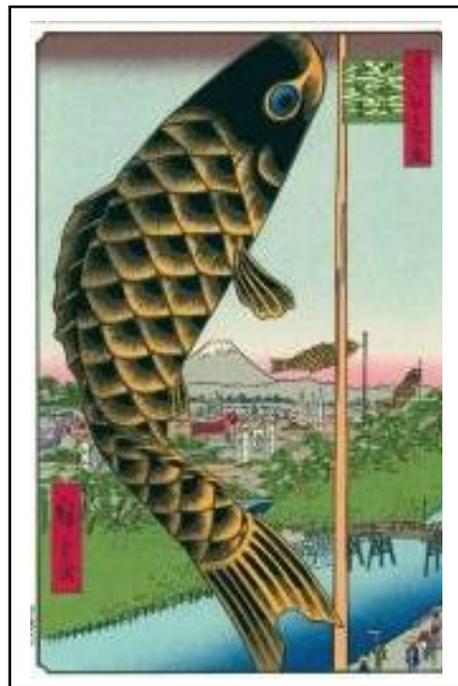
昨年、団長が倉吉市老人クラブ連合会研修会でいった講演を聞いた方から「灘手地区でも県立美術館に関する話を聞きたい」という依頼が佐伯健二団長へ届き、実現されました。

期日：5月14日(金)19:00～ 会場：灘手公民館

演題：「中部住民の誇りにかけて」

当日、15人ほどの参加者を前にして、「最も大切なのは、地域住民が県立美術館へ関心を寄せ、一人一人が熱意をもって応援することが大切。地元住民が美術館に出入りし、自分事と考えて活動を支えてこそ、県立美術館としての取り組みが成功していく…」と、とっとり県美応援団の心意気を伝えました。その後の意見交換では参加者から「自分たちも出来る事を考え、美術館の開館を楽しみに応援団の活動を応援していきたい。」などの発言がありました。

このような、地域に向けた活動を行う事で関心を広げていく応援団活動と共に、ボランティア活動に対する会員一人一人の意識を高める取組みを続けていく大切さも感じます。多くの活動に参加して、楽しみながらパワーアップを目指したいものです。



歌川広重
「名所江戸百景 水道橋 駿河台」

環境チームよりお知らせ

第2回「講演会」開催!!

日時：7月18日(日)
14:00～16:00

場所：上灘コミュニティセンター
(旧上灘公民館)

演題：
「感じる！伝える!!山陰が誇る
大伽藍と仏教文化
～ 史跡大御堂廃寺跡の
整備基本計画 ～」

講師：藤井貴男氏・山増諭美子氏
(倉吉市教育委員会文化財課)

会費：無料

要：事前申し込み

昨年大好評だった「大御堂廃寺」の講演会。

みな様からの強い続編開催の希望を受け、2回目の講演会の開催が決定しました。

近日中に詳しい案内をお届けします
楽しみにお待ち下さい。

～五感を通して鑑賞活動を楽しむ～

5月22日(土) 来館者対応チーム研修会

神崎神社(荒神さん)

塩谷定好写真記念館



200年近くも潮風に晒されながらも迫力を失わない彫刻に飾られた社殿、通り雨に鮮やかさを増す新緑、日本海から吹き上げる風、それらを包み込む五月の空気の中で、ボランティアの解説を聞く快い鑑賞体験ができた。

生家で、作者の作品にこめた思いを聞き、窓辺から作者と同じように海を眺めては飾られている写真と見比べ、直弟子の方から作者との思い出話や制作に込めた思いを聞く事で、より深く豊かに作品に向き合う体験が出来た。

< 次回の研修会は、国造焼 4 代目山本佳靖さんの窯元(倉吉市不入岡390 ☎0858-22-8388) >

日時：6月12日(土)10:00～ 定員：10人(現地集合) 申込〆切：6月4日(金)… 希望者のみご返信下さい